

米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第80期（決算日 2020年10月26日）
第81期（決算日 2020年11月26日）
第82期（決算日 2020年12月28日）
第83期（決算日 2021年1月26日）
第84期（決算日 2021年2月26日）
第85期（決算日 2021年3月26日）

（作成対象期間 2020年9月29日～2021年3月26日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券		
信 託 期 間	約14年1 カ月間（2014年2月20日～2028年3月24日）		
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベ ビ ー フ ァ ン ド	米国国債マザーファンドの受益証券	
	米国国債マザーファンド	米国国債	
組 入 制 限	ベ ビ ー フ ァ ン ド の マザーファンド組入上限比率	無制限	
	マ ザ ー フ ァ ン ド の 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の 10%以下	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、残存期間の異なる米国国債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			F T S E 米 国 債 インデックス（円換算）		公 社 債 組 入 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	（分配落）	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	（参考指数）	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
56期末（2018年10月26日）	8,901	50	△ 0.4	11,640	△ 0.5	98.3	—	6,661
57期末（2018年11月26日）	8,954	50	1.2	11,767	1.1	98.4	—	6,727
58期末（2018年12月26日）	8,907	50	0.0	11,752	△ 0.1	97.5	—	6,767
59期末（2019年1月28日）	8,757	50	△ 1.1	11,622	△ 1.1	97.5	—	6,747
60期末（2019年2月26日）	8,896	50	2.2	11,869	2.1	97.7	—	6,999
61期末（2019年3月26日）	8,939	50	1.0	11,968	0.8	98.0	—	7,350
62期末（2019年4月26日）	8,988	30	0.9	12,102	1.1	96.2	—	7,512
63期末（2019年5月27日）	8,903	30	△ 0.6	12,007	△ 0.8	97.8	—	7,740
64期末（2019年6月26日）	8,913	30	0.4	12,022	0.1	97.2	—	7,896
65期末（2019年7月26日）	8,957	30	0.8	12,129	0.9	96.9	—	8,088
66期末（2019年8月26日）	8,940	30	0.1	12,123	△ 0.0	98.3	—	7,881
67期末（2019年9月26日）	9,022	30	1.3	12,298	1.4	98.7	—	7,811
68期末（2019年10月28日）	9,048	30	0.6	12,390	0.7	98.4	—	7,732
69期末（2019年11月26日）	9,065	30	0.5	12,476	0.7	98.0	—	7,764
70期末（2019年12月26日）	9,003	30	△ 0.4	12,459	△ 0.1	96.9	—	7,531
71期末（2020年1月27日）	9,077	30	1.2	12,590	1.1	97.2	—	7,530
72期末（2020年2月26日）	9,369	30	3.5	13,029	3.5	98.6	—	7,694
73期末（2020年3月26日）	9,727	30	4.1	13,493	3.6	97.4	—	7,615
74期末（2020年4月27日）	9,590	30	△ 1.1	13,361	△ 1.0	97.8	—	7,202
75期末（2020年5月26日）	9,549	30	△ 0.1	13,321	△ 0.3	98.4	—	7,068
76期末（2020年6月26日）	9,448	30	△ 0.7	13,225	△ 0.7	99.2	—	6,735
77期末（2020年7月27日）	9,366	30	△ 0.6	13,183	△ 0.3	98.4	—	6,492
78期末（2020年8月26日）	9,342	30	0.1	13,185	0.0	98.8	—	6,218
79期末（2020年9月28日）	9,232	30	△ 0.9	13,071	△ 0.9	98.1	—	6,032
80期末（2020年10月26日）	9,058	30	△ 1.6	12,838	△ 1.8	98.8	—	5,869
81期末（2020年11月26日）	8,969	30	△ 0.7	12,809	△ 0.2	98.7	—	5,777
82期末（2020年12月28日）	8,861	30	△ 0.9	12,707	△ 0.8	98.2	—	5,721
83期末（2021年1月26日）	8,787	30	△ 0.5	12,650	△ 0.5	97.9	—	5,647
84期末（2021年2月26日）	8,694	30	△ 0.7	12,577	△ 0.6	98.6	—	5,596
85期末（2021年3月26日）	8,875	30	2.4	12,926	2.8	98.4	—	5,701

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）F T S E 米 国 債 インデックス（円換算）は、F T S E 米 国 債 インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 米 国 債 インデックス（米ドルベース）は、F T S E Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はF T S E Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はF T S E Fixed Income LLCが有しています。

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

（注5）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

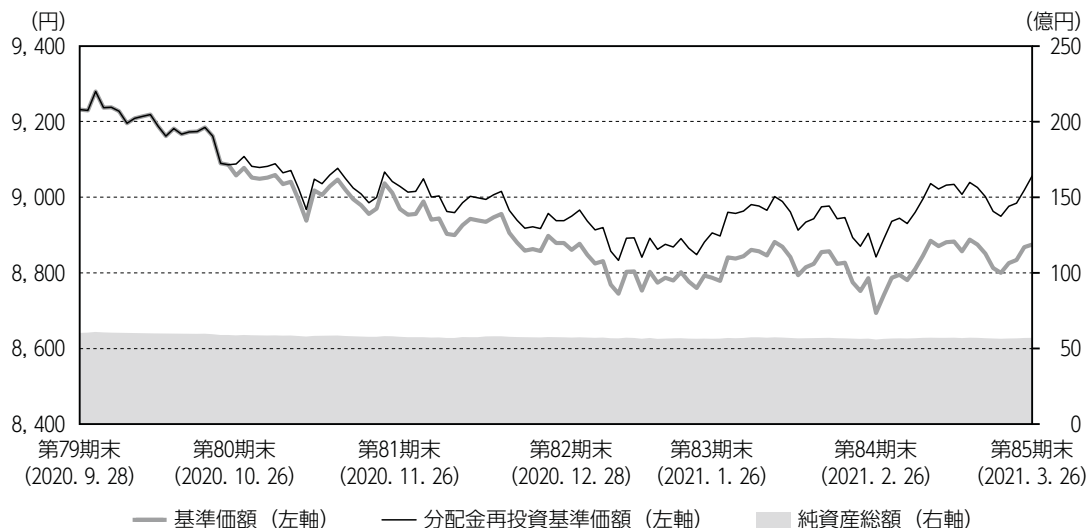
（注6）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

（注7）債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第80期首：9,232円

第85期末：8,875円（既払分配金180円）

騰落率：△1.9%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

米国国債に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E米国債インデックス (円換算)		公 社 組 債 比 入 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第80期	(期 首) 2020年 9月28日	円 9,232	% —	13,071	% —	% 98.1	% —
	9月末	9,280	0.5	13,131	0.5	97.7	—
	(期 末) 2020年10月26日	9,088	△ 1.6	12,838	△ 1.8	98.8	—
第81期	(期 首) 2020年10月26日	9,058	—	12,838	—	98.8	—
	10月末	9,052	△ 0.1	12,841	0.0	99.0	—
	(期 末) 2020年11月26日	8,999	△ 0.7	12,809	△ 0.2	98.7	—
第82期	(期 首) 2020年11月26日	8,969	—	12,809	—	98.7	—
	11月末	8,956	△ 0.1	12,784	△ 0.2	98.9	—
	(期 末) 2020年12月28日	8,891	△ 0.9	12,707	△ 0.8	98.2	—
第83期	(期 首) 2020年12月28日	8,861	—	12,707	—	98.2	—
	12月末	8,848	△ 0.1	12,691	△ 0.1	98.1	—
	(期 末) 2021年 1月26日	8,817	△ 0.5	12,650	△ 0.5	97.9	—
第84期	(期 首) 2021年 1月26日	8,787	—	12,650	—	97.9	—
	1月末	8,838	0.6	12,721	0.6	97.9	—
	(期 末) 2021年 2月26日	8,724	△ 0.7	12,577	△ 0.6	98.6	—
第85期	(期 首) 2021年 2月26日	8,694	—	12,577	—	98.6	—
	(期 末) 2021年 3月26日	8,905	2.4	12,926	2.8	98.4	—

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 9. 29 ～ 2021. 3. 26）

■米国債券市況

米国金利は上昇しました。

米国債券市況は、当作成期首より、米国大統領および連邦議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合の拡張的な財政政策を懸念する動きから、金利は上昇しました。2021年に入ると、ジョージア州での上院決選投票で民主党が2議席を確保し、大統領府および連邦議会上下両院すべてを民主党が制することとなりました。それを受けて、市場での追加経済対策への期待が高まり、金利は上昇しました。また、F R B（米国連邦準備制度理事会）高官から量的緩和の縮小時期に関する発言が出たことも、今後の金融緩和政策の後退が市場で意識され、金利の上昇要因となりました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首より、新型コロナウイルスの感染再拡大への警戒に加えて、米中関係の悪化や追加経済対策を巡る不透明感などから、米ドルはじりじりと下落（円高）する展開となりました。2021年に入ると、米国において民主党が大統領府・連邦議会上下両院を制したことから、市場のリスク選好姿勢が高まり、米ドルは上昇しました。また、F R B（米国連邦準備制度理事会）高官からの量的緩和政策の縮小時期に関する発言が出たことも、米国の金利上昇とともに米ドル買いにつながり、米ドルの上昇要因となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れます。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

ポートフォリオについて

（2020. 9. 29 ～ 2021. 3. 26）

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れました。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いました。

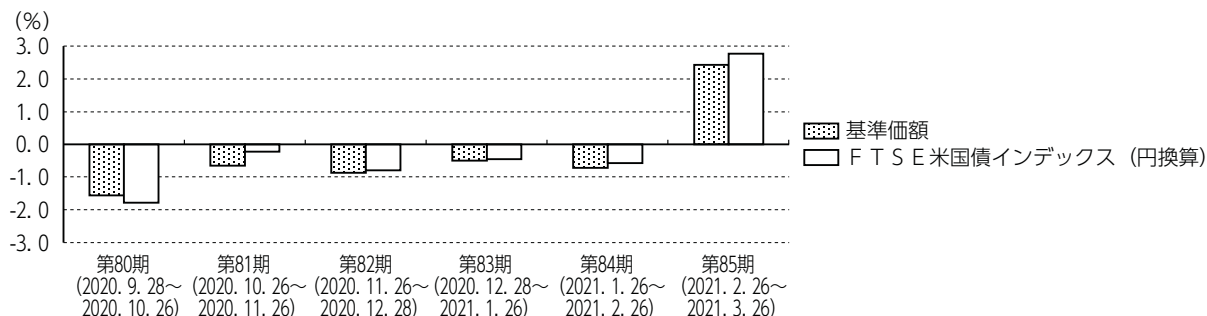
米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2020年9月29日 ～2020年10月26日	2020年10月27日 ～2020年11月26日	2020年11月27日 ～2020年12月28日	2020年12月29日 ～2021年1月26日	2021年1月27日 ～2021年2月26日	2021年2月27日 ～2021年3月26日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.33	0.33	0.34	0.34	0.34	0.34
当期の収益 (円)	13	14	15	13	14	16
当期の収益以外 (円)	16	15	14	16	15	13
翌期繰越分配対象額 (円)	1,197	1,182	1,167	1,151	1,136	1,123

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 13.50円	✓ 14.89円	✓ 15.13円	✓ 13.69円	✓ 14.29円	✓ 16.51円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	724.24	729.72	744.80	754.14	764.48	767.60
(d) 分配準備積立金	✓ 489.56	✓ 467.74	✓ 438.04	✓ 414.13	✓ 387.79	✓ 369.10
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,227.32	1,212.35	1,197.99	1,181.98	1,166.56	1,153.22
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,197.32	1,182.35	1,167.99	1,151.98	1,136.56	1,123.22

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れます。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第80期～第85期 (2020. 9. 29～2021. 3. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	16円	0. 182%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8, 928円です。
(投 信 会 社)	(7)	(0. 081)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(7)	(0. 081)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 009	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	17	0. 191	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

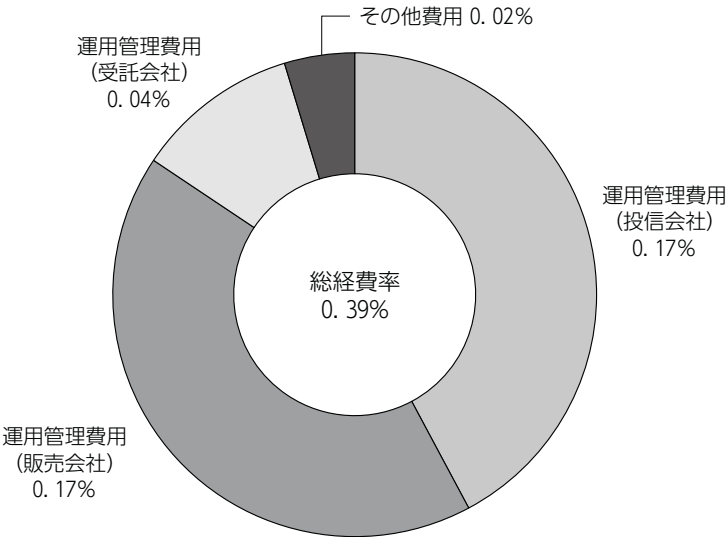
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.39%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年9月29日から2021年3月26日まで)

決 算 期	第 80 期 ～ 第 85 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国国債 マザーファンド	229,933	319,000	383,665	533,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 79 期 末	第 85 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国国債 マザーファンド	4,214,470	4,060,738	5,684,221

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月26日現在

項 目	第 85 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国国債マザーファンド	5,684,221	99.3
コール・ローン等、その他	38,899	0.7
投資信託財産総額	5,723,121	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.31円です。

(注3) 米国国債マザーファンドにおいて、第85期末における外貨建純資産(11,906,699千円)の投資信託財産総額(11,964,576千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月26日)、(2020年11月26日)、(2020年12月28日)、(2021年1月26日)、(2021年2月26日)、(2021年3月26日) 現在

項 目	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末
(A) 資産	5,897,631,475円	5,804,157,003円	5,755,493,265円	5,683,553,783円	5,621,434,849円	5,723,121,306円
コール・ローン等	52,518,542	42,072,362	39,996,992	39,217,227	40,322,224	38,899,607
米国国債マザーファンド(評価額)	5,839,612,933	5,759,284,641	5,704,796,273	5,630,236,556	5,579,812,625	5,684,221,699
未収入金	5,500,000	2,800,000	10,700,000	14,100,000	1,300,000	—
(B) 負債	28,476,444	26,597,661	33,552,225	36,443,014	24,899,695	21,833,876
未払収益分配金	19,439,059	19,324,277	19,371,713	19,280,145	19,312,382	19,271,908
未払解約金	7,279,256	5,342,080	12,174,803	15,315,461	3,583,256	700,775
未払信託報酬	1,720,199	1,852,526	1,885,359	1,689,799	1,806,612	1,627,856
その他未払費用	37,930	78,778	120,350	157,609	197,445	233,337
(C) 純資産総額 (A－B)	5,869,155,031	5,777,559,342	5,721,941,040	5,647,110,769	5,596,535,154	5,701,287,430
元本	6,479,686,402	6,441,425,906	6,457,237,759	6,426,715,316	6,437,460,723	6,423,969,510
次期繰越損益金	△ 610,531,371	△ 663,866,564	△ 735,296,719	△ 779,604,547	△ 840,925,569	△ 722,682,080
(D) 受益権総口数	6,479,686,402口	6,441,425,906口	6,457,237,759口	6,426,715,316口	6,437,460,723口	6,423,969,510口
1万口当り基準価額 (C／D)	9,058円	8,969円	8,861円	8,787円	8,694円	8,875円

* 第79期末における元本額は6,534,562,634円、当作成期間（第80期～第85期）中における追加設定元本額は707,936,988円、同解約元本額は818,530,112円です。

* 第85期末の計算口数当りの純資産額は8,875円です。

* 第85期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は722,682,080円です。

米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

■損益の状況

第80期 自2020年 9 月29日 至2020年10月26日		第82期 自2020年11月27日 至2020年12月28日		第84期 自2021年 1 月27日 至2021年 2 月26日		
第81期 自2020年10月27日 至2020年11月26日		第83期 自2020年12月29日 至2021年 1 月26日		第85期 自2021年 2 月27日 至2021年 3 月26日		
項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
(A) 配当等収益	△ 540円	△ 817円	△ 652円	△ 398円	△ 349円	△ 337円
受取利息	14	5	7	12	1	—
支払利息	△ 554	△ 822	△ 659	△ 410	△ 350	△ 337
(B) 有価証券売買損益	△ 91,763,369	△ 35,497,648	△ 47,673,127	△ 25,880,019	△ 39,639,860	△ 136,821,094
売買益	429,999	415,115	715,601	1,053,656	334,888	137,809,040
売買損	△ 92,193,368	△ 35,912,763	△ 48,388,728	△ 26,933,675	△ 39,974,748	△ 987,946
(C) 信託報酬等	△ 1,758,129	△ 1,893,374	△ 1,926,931	△ 1,727,058	△ 1,846,448	△ 1,663,748
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 93,522,038	△ 37,391,839	△ 49,600,710	△ 27,607,475	△ 41,486,657	△ 135,157,009
(E) 前期繰越損益金	69,129,240	△ 43,081,520	△ 96,819,456	△ 161,479,646	△ 203,447,599	△ 261,577,372
(F) 追加信託差損益金	△ 566,699,514	△ 564,068,928	△ 569,504,840	△ 571,237,281	△ 576,678,931	△ 576,989,809
(配当等相当額)	(469,287,455)	(470,044,539)	(480,940,059)	(484,669,246)	(492,132,647)	(493,105,478)
(売買損益相当額)	(△ 1,035,986,969)	(△ 1,034,113,467)	(△ 1,050,444,899)	(△ 1,055,906,527)	(△ 1,068,811,578)	(△ 1,070,095,287)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 591,092,312	△ 644,542,287	△ 715,925,006	△ 760,324,402	△ 821,613,187	△ 703,410,172
(H) 収益分配金	△ 19,439,059	△ 19,324,277	△ 19,371,713	△ 19,280,145	△ 19,312,382	△ 19,271,908
次期繰越損益金 (G + H)	△ 610,531,371	△ 663,866,564	△ 735,296,719	△ 779,604,547	△ 840,925,569	△ 722,682,080
追加信託差損益金	△ 566,699,514	△ 564,068,928	△ 569,504,840	△ 571,237,281	△ 576,678,931	△ 576,989,809
(配当等相当額)	(469,287,455)	(470,044,539)	(480,940,059)	(484,669,246)	(492,132,647)	(493,105,478)
(売買損益相当額)	(△ 1,035,986,969)	(△ 1,034,113,467)	(△ 1,050,444,899)	(△ 1,055,906,527)	(△ 1,068,811,578)	(△ 1,070,095,287)
分配準備積立金	306,539,054	291,559,587	273,261,767	255,678,080	239,528,653	228,448,570
繰越損益金	△ 350,370,911	△ 391,357,223	△ 439,053,646	△ 464,045,346	△ 503,775,291	△ 374,140,841

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,752,685円	9,592,301円	9,774,673円	8,803,975円	9,199,653円	10,611,408円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	469,287,455	470,044,539	480,940,059	484,669,246	492,132,647	493,105,478
(d) 分配準備積立金	317,225,428	301,291,563	282,858,807	266,154,250	249,641,382	237,109,070
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	795,265,568	780,928,403	773,573,539	759,627,471	750,973,682	740,825,956
(f) 分配金	19,439,059	19,324,277	19,371,713	19,280,145	19,312,382	19,271,908
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	775,826,509	761,604,126	754,201,826	740,347,326	731,661,300	721,554,048
(h) 受益権総口数	6,479,686,402□	6,441,425,906□	6,457,237,759□	6,426,715,316□	6,437,460,723□	6,423,969,510□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

米国国債マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2021年3月26日)

(作成対象期間 2020年3月27日～2021年3月26日)

米国国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

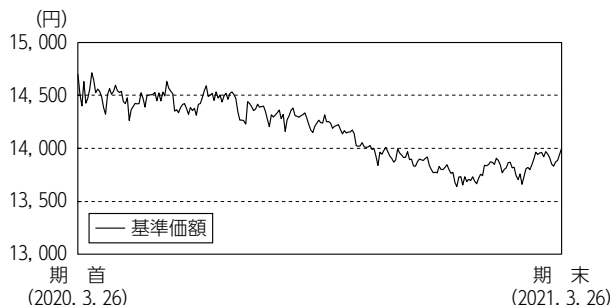
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE米国債 インデックス (円換算)		公 社 債	債 券 先 物
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	組 入 率	比 率
(期 首) 2020年 3月26日	14,698	—	14,261	—	98.1	—
3月末	14,630	△ 0.5	14,175	△ 0.6	98.2	—
4月末	14,423	△ 1.9	13,991	△ 1.9	98.4	—
5月末	14,448	△ 1.7	13,981	△ 2.0	98.7	—
6月末	14,544	△ 1.0	14,090	△ 1.2	98.4	—
7月末	14,229	△ 3.2	13,817	△ 3.1	98.4	—
8月末	14,160	△ 3.7	13,730	△ 3.7	99.7	—
9月末	14,317	△ 2.6	13,878	△ 2.7	98.3	—
10月末	14,014	△ 4.7	13,571	△ 4.8	99.5	—
11月末	13,916	△ 5.3	13,511	△ 5.3	99.3	—
12月末	13,799	△ 6.1	13,412	△ 5.9	98.5	—
2021年 1月末	13,835	△ 5.9	13,444	△ 5.7	98.1	—
2月末	13,660	△ 7.1	13,293	△ 6.8	98.9	—
(期 末) 2021年 3月26日	13,998	△ 4.8	13,660	△ 4.2	98.7	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE米国債インデックス(円換算)は、FTSE米国債インデックス(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE米国債インデックス(米ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,698円 期末：13,998円 騰落率：△4.8%

【基準価額の主な変動要因】

米国国債に投資した結果、金利が上昇(債券価格は下落)したこと

や米ドルが下落(円高)したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国債券市況

米国の金利は上昇しました。

米国債券市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスの感染拡大による信用不安の広がりから現金化ニーズが高まったことで、金利は上昇しました。しかしその後は、FRB(米国連邦準備制度理事会)をはじめとして、世界的に金融緩和策が強化されたことで、金利は低下(債券価格は上昇)しました。2020年8月は、感染拡大懸念が後退したほか、良好な経済指標や国債の発行増加の影響もあって、金利は上昇しました。10月には、米国大統領および連邦議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合の拡張的な財政政策を懸念する動きから、金利はさらに上昇しました。2021年に入ると、ジョージア州での上院決選投票で民主党が2議席を確保し、大統領府および連邦議会上下両院すべてを民主党が制することとなりました。それを受けて、市場での追加経済対策への期待が高まり、金利は上昇しました。また、FRB高官から量的緩和の縮小時期に関する発言が出たことも、今後の金融緩和政策の後退が市場で意識され、金利の上昇要因となりました。

○為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、新型コロナウイルス感染拡大への対応として、FRB(米国連邦準備制度理事会)をはじめとする各国・地域の金融当局が大規模な金融緩和策や流動性供給策を発表したことで市場は一定の落ち着いた動きを見せ、リスク回避姿勢の後退から米ドル円は下落しました。2020年4月以降も、緩和的な金融環境を背景に米ドル需要は徐々に後退し、米国の実質金利が低下したことなども米ドルの下落要因となりました。7月には、感染第2波への警戒に加えて、米中関係の悪化や追加経済政策を巡る不透明感などから、米ドルはじりじりと下落する展開となりました。2021年に入ると、米国において民主党が大統領府・連邦議会上下両院を制したこと、市場のリスク選好姿勢が高まり、米ドルは上昇(円安)しました。また、FRB高官からの量的緩和政策の縮小時期を巡る発言が出たことも、米国の金利上昇とともに米ドル買いにつながり、米ドルの上昇要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持します。

◆ポートフォリオについて

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

米国公債マザーファンド

《今後の運用方針》

米国公債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国公債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	2

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2020年 3 月27日から2021年 3 月26日まで)

当 期		期 付	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.5% 2036/2/15	803, 944	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.125% 2029/8/15	421, 656
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	660, 036	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.25% 2028/11/15	307, 925
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2024/5/15	263, 641	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2024/5/15	294, 237
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.625% 2029/2/15	222, 281	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/5/15	249, 573
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/2/15	212, 107	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2022/8/15	245, 185
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2022/2/15	208, 810	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2029/5/15	242, 217
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2023/2/15	187, 108	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2021/5/15	227, 338
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.625% 2030/5/15	159, 975	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2027/5/15	174, 650
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/5/15	119, 873	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2029/8/15	173, 355
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2028/2/15	101, 771	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/8/15	161, 735

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2020年 3 月27日から2021年 3 月26日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 31, 761	千アメリカ・ドル 42, 842 (8, 148)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		末		残存期間別組入比率		
		評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比 率	5年以上	2年以上	2年末満
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカ・ドル 108,959	千アメリカ・ドル 107,891	千円 11,793,567	% 98.7	% —	% 65.8	% 19.7	% 13.2

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	2,679	2,700	295,231	2021/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,413	4,489	490,710	2022/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	854	870	95,126	2022/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	1,840	1,879	205,410	2022/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,290	4,440	485,423	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	2,605	2,693	294,405	2023/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	875	923	100,966	2023/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	3,327	3,564	389,640	2024/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	834	890	97,353	2024/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.8750	1,042	1,323	144,636	2025/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	269	336	36,780	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.5000	600	777	85,030	2028/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.3750	5,281	7,138	780,255	2031/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	5,400	7,229	790,270	2036/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	1,784	1,903	208,064	2024/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,165	4,402	481,240	2025/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	1,091	1,159	126,719	2025/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	340	359	39,345	2025/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	3,860	4,014	438,780	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	3,300	3,399	371,598	2026/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	3,550	3,797	415,089	2027/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	870	937	102,431	2027/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	3,490	3,729	407,658	2027/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	2,290	2,520	275,507	2028/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	1,730	1,918	209,684	2028/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	1,750	1,941	212,273	2028/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	2,310	2,522	275,761	2029/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	1,060	1,074	117,469	2029/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	6,110	6,099	666,735	2030/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	8,930	7,275	795,318	2032/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	9,130	7,242	791,623	2033/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	9,330	7,183	785,253	2034/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	9,560	7,151	781,767	2035/02/15
合 計	銘柄数 金 額	33銘柄		108,959	107,891	11,793,567	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

米国国債マザーファンド

■投資信託財産の構成

項 目	2021年 3月26日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,793,567	98.6
コール・ローン等、その他	171,009	1.4
投資信託財産総額	11,964,576	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.31円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産（11,906,699千円）の投資信託財産総額（11,964,576千円）に対する比率は、99.5％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	2021年 3月26日現在
(A)資産	11,964,576,395円
コール・ローン等	62,672,889
公社債（評価額）	11,793,567,139
未収入金	81,137,185
未収利息	26,445,874
前払費用	753,308
(B)負債	14,700,000
未払解約金	14,700,000
(C)純資産総額（A－B）	11,949,876,395
元本	8,537,075,931
次期繰越損益金	3,412,800,464
(D)受益権総口数	8,537,075,931口
1万口当り基準価額（C／D）	13,998円

* 期首における元本額は10,209,458,378円、当作成期間中における追加設定元本額は1,133,548,733円、同解約元本額は2,805,931,180円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、米国国債ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）2,829,839,239円、米国国債ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）1,414,520,457円、米国国債ファンド フレックスヘッジ（年1回決算型）133,447,679円、米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）4,060,738,462円、米国国債ファンド 為替ヘッジあり（毎月決算型）98,530,094円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,998円です。

■損益の状況

項 目	2020年 3月27日	2021年 3月26日
(A)配当等収益		311,756,445円
受取利息		311,788,242
支払利息	△	31,797
(B)有価証券売買損益	△	953,923,228
売買益		31,249,263
売買損	△	985,172,491
(C)その他費用	△	1,493,100
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△	643,659,883
(E)前期繰越損益金		4,796,422,326
(F)解約差損益金	△	1,202,916,246
(G)追加信託差損益金		462,954,267
(H)合計（D＋E＋F＋G）		3,412,800,464
次期繰越損益金（H）		3,412,800,464

(注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。